

Basic

解答

1

(1) can

「～することができる」というときは、動詞の前にcanを置く。

(2) can swim

canは主語が何であっても形はかわらない。また、canのあとにくる動詞は、原形(s, esがつかない形)にする。主語が3人称単数であっても、canにも動詞にもs, esはつかない。

(3) How, get

「どのように」と、手段、方法をたずねるときは、howを使う。

(4) Can, run

「～できますか」という疑問文は、canを主語の前に置く。主語が何であっても、canと動詞に3人称単数のs, esはつけない。

2

(1) Don't

日本語に直訳すると、「あなたは窓を開けることはできない」で、窓を開けることを禁止していると考えることができる。

(2) poor at

be poor at ~ 「～が下手だ」

(3) anybody [anyone]

anybody [anyone] 「誰か」

(4) Can you

pleaseを使った命令文は、<Can you ~?>と同じ意味になる。<Can you ~?>は、「～してくれませんか。」

3

- (1) Can you talk with me?
 <Can you ~ ?> 「～してくれませんか。」
- (2) I can stay here for two weeks.
 since ~ 「～から, ~以来」。for ~ 「～の間」
- (3) You can not come to the party.
 <You can not ~ .>は禁止の命令文と似た意味になる。
- (4) Can I have anything cold?
 <Can I ~ ?> 「～してもいいですか。」と許可を求める言い方。

4

- (1) コウジは車を運転することができます。
 canのあとにくる動詞は主語が何であっても原形である。
- (2) いらっしゃいませ。[何か用ですか。／手伝いましょうか。]
 「いらっしゃいませ」という店員が客に声をかけるときの決まった表現。
- (3) クミはとても上手にバスケットボールをすることができます。
 very well 「とても上手に」
- (4) そんなことを言ってはいけません。
 cannot 「～できません」短縮形はcan't。such a ~ 「そのような～」